



アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

2016/6/26

スーパーFJ 富士シリーズ第3戦

CAR No.35

Beyond

飯野 翔也

アルビビヨンド GIA ED

CAR No.36

M.I.D Japan Inc.
Mitsui Impress Development

草野 貴哉

アルビ GIA 玉三郎 10VED

CAR No.37

MAKE
WINNER

小村方 喜章

アルビメークウィナー湯田上 ED

小村方選手が今季2度目の入賞!

6月25日(土)予選・決勝

富士スピードウェイ 1 LAP=4.563km 出走: 12台

決勝結果: **小村方選手 6位入賞** 草野選手 7位 飯野選手 11位

予選結果: 小村方選手 5位 草野選手 8位 飯野選手 9位

■12時53分決勝スタート

天候: 曇り コース: ドライ 気温: 23℃ 湿度: 82% 路温: 26℃

霧の中、ウェット路面となった予選では小村方選手が5位、草野選手、飯野選手がそれぞれ8位、9位と続いた。

決勝は天候が幾分回復し、路面もレコードラインは乾いた状況でスタート。他選手のスタートがよく、1コーナーまでに小村方選手は2つポジションを落とし7番手まで後退、小村方選手含む3台での5位争いとなる。小村方選手は4周目のホームストレートで5番手の横に並び1コーナーのイン側から進入、立ち上がりで5番手に浮上するも、コカ・コーラコーナーで再び6位に。その間にこの争いに草野選手も加わり、4台での接近戦が展開される。



5周目ダンロップコーナーで四つどもえのまま草野選手がイン側をキープしながら仕掛けると、小村方選手をパスし6番手に浮上。そのままホームストレートで5番手の真後ろにつけスリップストリームを利用し5位に浮上するも、1コーナーで小村方選手含む2台にパスされ後退、一進一退の攻防が続く。

その後、草野選手が再び小村方選手をかわしたが、11周目、コカ・コーラコーナーで小村方選手が草野選手に仕掛け6位浮上、そのままチェッカーとなった。飯野選手は11位だった。

○飯野選手コメント

スタートで抜かれてしまい、ユーズドタイヤでは追上げは厳しかったです。しばらく間が空くので、次はしっかり準備して挑みたいです。

○草野選手コメント

ブレーキにトラブルが出て残念でしたが、戦える状態ではありました。状況を把握して適応できれば上位にいったと思います。次回までに改善していきたいと思います。

○小村方選手コメント

今日はずっとバトルになりました。開幕戦以来の入賞はうれしいですが、もっと上でフィニッシュできるよう努力して表彰台を狙います。



○中村監督コメント

飯野選手に関しては今回ニュータイヤではなかったために苦戦が予想されました。ぜひリベンジしてもらいたいです。草野選手に関しては入賞が途切れてしまい残念です。次戦期待します。小村方選手は終始バトルの展開となり、最後は草野選手をパスし開幕戦以来の入賞となりました。

総じて、富士シリーズは苦戦が続いています。次の富士のレースまで2ヶ月弱ありますので、再構築し表彰台を目指しますので今後とも宜しくお願い致します。



・ Zip Auto ・ 東栄ボディー ・ 堀モータース ・ 関根車体 ・ ときや旅館